



碧き伊予灘の恩恵と
都市型文化をもつ

「伊予」

翠深き栗林に代表される
豊かな里山文化をもつ

「中山」



海に沈む茜色の夕日という
観光施設をもつ

「双海」

この3つの地域が合併し

伊予市が誕生して10年が経ちました

市制10周年を迎えて

2005（平成17）年4月1日、伊予市、中山町、双海町の市町合併により新しい伊予市が誕生し、今年で10年を迎えることができました。

この間、市政功労者の皆様をはじめ、市民の皆様方には伊予市の市政運営につきまして格別の御理解、御協力を賜り、ここに厚くお礼を申し上げます。

この記念すべき節目の年にあたり、旧市町の時代から続く歴史と、新市誕生からの歩みを振り返りながら、市民の皆様とともに祝い、喜びを分かち合い、伊予市民であることに誇りがもてるよう、記念式典をはじめ年間を通して各種記念事業を展開しております。地域の活性化や連携交流の活発化など、未来に向けた新たな伊予市の出発となるための機会になればと願っております。

今、地方では、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会の創生が求められています。将来に希望のもてる伊予市となるよう、市民の皆様と力を合わせながら、元気で活力あるまちづくりに全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様方のより一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



伊予市長 武 智 邦 典



2017年に完成予定の市庁舎

伊予市10年の主な出来事

2005 (平成17) 年度

- 2005年4月1日 新「伊予市」誕生・開庁式
- 2005年4月24日 市長・市議会議員選挙
- 2005年7月3日・10日 市内各地で集中豪雨被害
- 2005年9月1日 ぐんちゅう保育所開所
- 2005年10月9日 伊予市合併記念式典
- 2005年12月27日 「福田寺」国の登録有形文化財登録
- 2006年1月1日 伊予市個人情報保護条例施行
- 2006年1月21日～25日 いよし国際交流の翼
- 2006年2月24日 伊予市行政改革大綱策定
- 2006年3月1日 港南中学校新校舎供用開始



開庁式(本庁)



中山開庁式



双海開庁式



初代市長 中村 佑氏



集中豪雨



ぐんちゅう保育所全景



伊予市合併記念式典



「福田寺」国の登録有形文化財登録(左から山門、本堂、通玄庵)



いよし国際交流の翼

2006 (平成18) 年度

- 2006年4月1日 指定管理者制度導入
- 2006年4月8日 「夕焼けぴちぴち市」オープン
- 2006年5月18日 大谷池改修工事完成記念式典
- 2006年9月30日 市営下灘団地完成
- 2006年10月1日 指定ゴミ袋導入
- 2006年10月23日 市政懇談会開催
- 2007年2月6日 浅見八瑠奈さんが国際大会で優勝
- 2007年3月 伊予市国民保護計画策定



「夕焼けぴちぴち市」オープン



大谷池改修工事完成記念式典



市営下灘団地完成



市政懇談会開催



浅見八瑠奈さん国際大会優勝

2007(平成19)年度

- 2007年4月1日 伊予市地域包括支援センター開設
- 2007年8月1日 びわ葉茶が「愛あるブランド産品」に認定
- 2007年12月 「い〜よぐるっと88」発刊
- 2008年3月27日 伊予市観光協会設立



びわ葉茶が「愛あるブランド産品」に認定



伊予市観光協会設立

2008(平成20)年度

- 2008年4月1日 伊予市都市総合文化施設「ウェルピア伊予」がオープン
- 2008年4月1日 「いよし安全・安心メール」運用開始
- 2008年4月1日 伊予灘SA・ふたみシーサイド公園が「恋人の聖地」に認定
- 2008年4月7日 城戸久枝さんが「大宅壮一賞」を受賞
- 2008年6月 伊豫國「あじの郷づくり」実行委員会設立
- 2008年6月1日 「住民自治されだに」発足総会
- 2008年6月23日 城戸久枝さんに市民功労賞
- 2008年8月 武田大作選手が北京五輪出場
- 2008年11月23日 第1回されだにきてみん祭開催



伊予市都市総合文化施設「ウェルピア伊予」がオープン



伊予灘SA・ふたみシーサイド公園が「恋人の聖地」に認定



城戸久枝さんに市民功労賞



「住民自治されだに」発足総会



武田大作選手が北京五輪出場



第1回されだにきてみん祭開催

2009(平成21)年度

- 2009年4月19日 市長・市議会議員選挙
- 2009年7月1日 伊予市デジタル防災行政無線運用開始
- 2009年7月 伊豫國「あじの郷」づくりキャラクター・キャッチコピー決定
- 2009年9月5日 「下灘ぴちぴち鯉まつり」開催
- 2009年10月 伊豫國「あじの郷」づくりキャラクター名・グループ名「あじの郷五勇士」が決定



「下灘ぴちぴち鯉まつり」開催



あじの郷五勇士

2009年11月22日 港南中学校50周年記念行事



港南中学校50周年記念行事

2010年3月1日 おおひら保育所新園舎供用開始



おおひら保育所新園舎供用開始

2010年3月11日 大谷池が「ため池百選」に選定



大谷池が「ため池百選」に選定

2010年3月31日 下灘中学校閉校

2010(平成22)年度

2010年4月9日 双海中学校開校式・入学式



双海中学校開校式・入学式

2010年8月5日～8日 「伊能図フロア展えひめ」開催



「伊能図フロア展えひめ」開催

2010年8月21日～29日 伊予市中学生海外派遣事業実施



浅見八瑠奈さんに
市民功労賞

2010年9月12日 浅見八瑠奈さんが「柔道世界選手権大会
2010東京大会」で優勝

2010年9月17日 浅見八瑠奈さんに市民功労賞



伊予市中学生海外派遣事業実施

2010年11月12日 森地区大谷海岸で県内最大級の
「扶桑木の化石」を発見



森地区大谷海岸で県内最大級の
「扶桑木の化石」を発見

2011年3月17日 双海中学校新校舎落成式



双海中学校新校舎落成

2011(平成23)年度

2011年4月1日 翠小学校校区外通学開始



伊豫之二名島扶桑太鼓
30周年記念コンサート開催

2011年4月16日 伊豫之二名島扶桑太鼓30周年
記念コンサート開催



浅見八瑠奈さんが「2011年
世界柔道選手権大会」で優勝

2011年8月23日 浅見八瑠奈さんが「2011年
世界柔道選手権大会」で優勝



伊豫國「あじの郷」フェスタ開催

2011年9月11日 伊豫國「あじの郷」フェスタ開催

2011年9月25日 佐礼谷秋季大運動会が50周年



佐礼谷
秋季大運動会が
50周年

2011年9月28日 伊予市暴力団排除条例施行

2011年10月3日 伊予市デマンドタクシー
「スマイル号」運行開始

2011年10月22日 「伊予市手をつなぐ育成会」が50周年



「伊予市手をつなぐ育成会」が50周年



「伊予市愛護班結成50周年記念大会」開催

2011年12月17日 「伊予市愛護班結成50周年記念大会」開催

2012 (平成24) 年度

2012年4月1日 中山地域事務所供用開始



中山地域事務所供用開始



「宮下浄水場」落成式

2012年8月 武田大作選手がロンドン五輪出場

2012年8月5日 「第1回伊予市トライアスロン大会 inふたみ」開催



「第1回伊予市トライアスロン大会 inふたみ」開催

2012年7月26日 「宮下浄水場」落成式

2013年3月27日 「伊予消防署新庁舎」完成式



「伊予消防署新庁舎」全景



中山高校閉校

2013年3月31日 中山高校閉校

2013年3月31日 伊予市市民会館閉館

2013 (平成25) 年度

2013年4月1日 伊予市農業振興センター開設



「伊予市総合保健福祉センター」供用開始



名誉市民・岡本要氏(元伊予市長)市葬

2013年4月1日 「伊予市総合保健福祉センター」供用開始

2013年4月20日 名誉市民・岡本要氏(元伊予市長)市葬



第3期市長に武智 邦典氏

2013年4月14日 市長・市議会議員選挙

2013年7月27日・28日 第1回伊予彩まつり開催



第1回伊予彩まつり開催



全国選抜リトルリーグ野球大会で「えひめ港南リトルリーグ」が初優勝

2013年8月23日～25日 全国選抜リトルリーグ野球大会で「えひめ港南リトルリーグ」が初優勝

2014年2月1日 下灘小学校落成式



下灘小学校落成式

2014 (平成26) 年度

2014年5月1日 郡中まち元気サロン「来良夢」がオープン



郡中まち元気サロン「来良夢」がオープン



伊予小学校新校舎落成式

2014年5月24日 伊予小学校新校舎落成式

2014年6月10日 「住民自治されだに」が『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』に選定



「住民自治されだに」が『ディスカバー農山漁村(むら)の宝』に選定

ますます、いよし。



伊予市
伊予市のブランドロゴが誕生

歴代市長

	氏名	任期
初代	中村 佑	2005年4月24日～2009年4月23日
第2期	中村 佑	2009年4月24日～2013年4月23日
第3期	武智 邦典	2013年4月24日～在任中

歴代助役

	氏名	任期
初代	土居 民雄	2005年5月10日～2007年3月31日

歴代副市長

	氏名	任期
初代	土居 民雄	2007年4月1日～2009年5月9日
第2期	篠崎 末廣	2009年5月28日～2010年7月1日
第3期	岡井 英夫	2010年7月26日～2013年6月17日
第4期	山先 森繁	2013年6月19日～在任中

歴代収入役

	氏名	任期
初代	下久保 義一	2005年5月10日～2007年3月31日

教育長

	氏名	任期
初代	上田 稔	2005年5月12日～2009年5月11日
第2期	宮岡 ケイ子	2009年6月18日～2010年5月11日
第3期	春田 勝利	2010年5月12日～2013年4月23日
第4期	渡邊 博隆	2013年5月15日～在任中

歴代正・副議長

期別	代	議長	就任年月日	退任年月日	代	副議長	就任年月日	退任年月日
第1期	初代	日野 貞博	2005年5月10日	2005年8月24日	初代	田中 弘	2005年5月10日	2006年6月9日
	2	田中 裕昭	2005年9月8日	2006年6月9日	2	日野 健	2006年6月9日	2007年6月7日
	3	竹本 清	2006年6月9日	2007年6月7日	3	大西 誠	2007年6月7日	2008年6月6日
	4	高橋 佑弘	2007年6月7日	2008年6月6日	4	久保 榮	2008年6月6日	2009年4月23日
	5	日野 正則	2008年6月6日	2009年4月23日	5	武智 実	2009年5月1日	2010年6月7日
第2期	6	若松 孝行	2009年5月1日	2010年6月7日	6	青野 光	2010年6月7日	2011年6月9日
	7	久保 榮	2010年6月7日	2011年6月9日	7	武智 邦典	2011年6月9日	2012年6月8日
	8	田中 弘	2011年6月9日	2012年6月8日	8	佐川 秋夫	2012年6月8日	2013年4月23日
	9	平岡 一夫	2012年6月8日	2013年4月23日	9	岡田 博助	2013年5月1日	2014年5月20日
第3期	10	佐川 秋夫	2013年5月1日	2014年5月20日	10	正岡 千博	2014年5月20日	2015年5月18日
	11	田中 裕昭	2014年5月20日	2015年5月18日	11	谷本 勝俊	2015年5月18日	
	12	正岡 千博	2015年5月18日					

市章



「い、よ」の文字をモチーフに豊かな緑や海などの自然や太陽、人々が未来へ躍動する姿を「無限大∞」のフォルムに重ね合わせて表現。「ひと・まち・自然が出会う郷」伊予市がさらに発展、飛躍していく姿をシンボライズしました。

市の花



「菜の花」
一本一本は小さいけれど、一面に咲く姿は黄金を敷き詰めているようで、その光景は圧巻。春に向かって見る人に何か元気を与えてくれ、その姿は明るく伸びていく伊予市の姿をイメージできる花です。

市の木



「メタセコイア」
数々の伝説を残し、化石になって今も語り継がれており、伊予市の記念樹（シンボル）としてふさわしい。伝承と記念物として、また、伊予市のオリジナリティをアピールできる木です。

伊予市制10周年記念市政功労者のご紹介

伊予市制10周年を記念して、2005(平成17)年4月1日から2015(平成27)年3月31日までの10年間、継続して団体等の代表を務められた方、または、合併後8年以上、市長を務められた方で、それぞれ市政の発展に寄与された方に対し、「伊予市制10周年記念市政功労者」として表彰いたします。

表彰を受けられた方は次のとおり。

なかむら たすく
中村 佑氏

伊予市長として2期8年を務められ、基本構想及び基本計画に即した総合的かつ計画的な行政運営の指揮に尽力。

やまさき ひろし
山崎 宏氏

伊予市公平委員会委員長を務められ、公正な人事行政の確立と地方行政の効率的な運営の実現に貢献。

くぼ よしふみ
久保 芳文氏

中山町商工会、双海中山商工会会長を務められ、地域の活性化及び地域経済の振興に貢献。

もりい まちこ
森居 眞知子氏

伊予漁協女性部長を務められ、地域の魚食普及活動の推進及び水産業の発展に貢献。

かどた しんいち
門田 眞一氏

伊予市文化協会会長を務められ、文化財保護事業への助言提案をはじめ、図書館・文化ホール建設の推進に貢献。

きせき よしひろ
城石 好博氏

下三谷広報区長を務められ、市政に関する施策の普及啓発及び市民参画に根ざした広聴活動の推進に貢献。

みずた こうじ
水田 恒二氏

伊予市身体障害者福祉協会会長を務められ、障害者福祉の向上及び障害者の社会参加の促進に貢献。

にしだ よしはる
西田 義晴氏

伊予森林組合代表理事組合長を務められ、山林保全のため森林整備事業の促進及び松林の保護に貢献。

まつもと ようこ
松本 洋子氏

上灘漁業協同組合女性部長を務められ、地域の魚食普及活動の推進及び水産業の発展に貢献。

いなだ はじめ
稲田 甫氏

中村地区老人クラブ連合会会長を務められ、地区の交流促進及び地域福祉の向上に貢献。

ますます伊予市ふるさと観光大使

伊予市では、地域資源やブランドイメージを積極的に情報発信し、市の認知度及びイメージの向上を図るため、『ますます伊予市ふるさと観光大使』を設置しました。

◆『ますます伊予市ふるさと観光大使』の役割

- 1 市の地域資源等を積極的に紹介及び宣伝すること
- 2 市に対して観光施策に関する提言を行うこと
- 3 その他、市長が必要と認める活動を行うこと

◆大使の紹介(2015年9月現在)



おの けんしょう
小野 賢章氏

【2015年5月5日就任】

幼少期より俳優として映画や舞台、ドラマに出演。映画「ハリー・ポッター」シリーズ、日本語吹替版のハリー・ポッター役をはじめ、TVアニメ「黒子のバスケ」黒子テツヤ役の声を務めるなど、

声優としても人気を博している。

父親が伊予市出身で、本人も伊予市の自然に触れて遊んだり、魚釣りをしたりするなど家族で過ごした思い出がある。現在も、活動を通じて伊予市の魅力を発信している。



なかがわ まさる
中川 優氏

【2015年6月19日就任】

湊町出身。調理師専門学校を卒業後、故 陳建民老師に師事。11年間の修行後、東京都文京区千駄木に中国料理店「天外天」をオープンさせ、現在、オーナーシェフとして腕を振っている。

テレビの料理番組にも出演するなど幅広く活躍する一方、お店では、愛媛の食材を使った料理の提供や伊予市の地域情報誌を配布するなど、日頃から地元愛媛・伊予市をPRしている。

伊予市のブランドロゴが誕生しました！

伊予市は、市制10周年を迎えたことを受け、市民の皆様がこれまで以上の一体感をもって魅力的な伊予市づくりに参画していただけるための「伊予市シティブランド」を立ち上げました。様々な方に使用していただくことで、特産品や観光地などの“伊予市ブランド”の浸透を図っていきます。

デザインコンセプト

デザインコンセプトは「伊予市の一体感ある発展」。柑橘を想像させる小さな丸でローマ字の「IYO」を構成しており、丸の数が増えていくことで、伊予、中山、双海の3地域が一体となり、成長する様子を表しました。それぞれの文字の中には、伊予市の特徴であるホテルや波、菜の花などをあしらっています。

メインキャッチコピー

「ますます、いよし。」は、市名の「いよし」を、“いよいよ、ますます”といった繁栄を表す古語の「弥し」と重ねています。「いよし」という市名を印象付けるとともに、“これからますます良くなる”という伊予市の希望や未来を表現しています。

● 市民の意見を取り入れたブランド

シティブランドを立ち上げるため、2014年7月から2015年1月までの7か月間、「市民ワークショップ」を9回開催。これらの活動に参加した市民は延べ198人に達しました。参加者からは「市民の意見を反映したロゴができた」「使うことでロゴを育てていきたい」などのご意見をいただきました。



やまうち びんこう
山内 敏功氏

— ブランドロゴ制作者 —

デザインを活用するには、使う側（デザイナー）の能力が非常に重要です。ワークショップを通じて市民の皆さんに学んでいただきました。また、デザインを使う「責任と覚悟」も自覚していたいたと思います。今回、皆さんと一緒に多くの時間を費やし、考え、そしてロゴマークが完成しました。まさに伊予市の顔づくりができたと思います。これからは、このロゴマークをどう活用するのが楽しみにしております。



くぼ しおり
久保 汐里さん

— ワークショップ市民参加者 —

伊予市のいいところ、課題となるところ、ロゴマークに込めるそれぞれの想い等、参加者全員と熱い議論を交わして完成させることができました。伊予、中山、双海の3地域が一体となり、今後ますます魅力ある伊予市になってほしいです。また、ロゴマークも多くの人に愛されるマークになってほしいです。

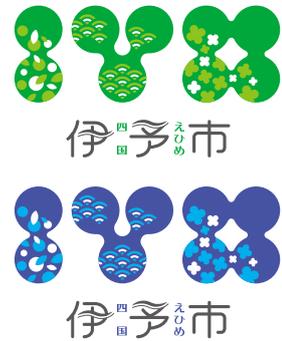
ロゴタイプ

漢字部分の「伊予市」のロゴタイプには、緩やかなウェーブをあしらい、市民の優しさを表現するとともに、さまざまな考え方をおおらかに抱擁する海の波と、伊予市に爽やかに吹き込む新しい風を表しました。また漢字の間に「四国」と「えひめ」の文字を挿入することで、所在地を分かりやすく伝えています。

ますます、いよし。



カラーバリエーション



各種キャッチコピー

用途に応じてロゴマークやメインキャッチコピーと組み合わせて使用できる、4つのサブキャッチコピーを用意しています。

総合 やま、なみ、咲くまち **観光** 山恋、海恋、町恋。
食 ^{うま}美しまち、いよし。 **物産** いよし、山よし、海よし。

シンボルカラー

基本色は、特産品の柑橘や伊予灘に沈む夕日などをイメージした「オレンジ」。また背景色や用途に応じて「グリーン」と「ブルー」のカラーバリエーションを用意しています。

ブランドロゴを使用していただけ 企業・団体・店舗などを募集！

使用例 ①

印刷物に記載する

例) 名刺、封筒、包装紙、クリアファイルなど



使用例 ②

車両などをラッピングする

例) 社用車、タクシー、トラック、建設車両など



使用例 ③

商品パッケージに記載する

シールを作り、商品に直接貼り付けることもできます。



使用例 ④

イベント会場で使用する

例) スタッフ用ブルゾン、のぼり、紙バッグなど



公的な機関はもちろんのこと、チラシや商品など企業等にも使用していただくことで、ブランドロゴ（伊予市）の認知度向上につなげていきます。現在、市では職員名刺や広報紙等の刊行物などに使用しているほか、企業においては、ユニフォームや商品パッケージ、重機などに使用していただいております。



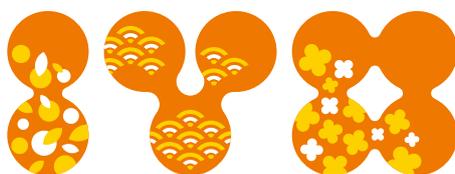
伊予銀行郡中支店様がポロシャツにロゴとミカンまるを使っていただきました。



DCMダイキ美沢店にて「ふるさと特産品フェア」を開催しました。



ますます、いよし。



伊^四予^え市^{ひめ}

発行 愛媛県伊予市 総務部 総務企画課
〒799-3193 愛媛県伊予市米湊820番地
TEL 089-982-1111(代)
ホームページ <http://www.city.iyo.lg.jp/>
発行年月 2015(平成27)年10月
